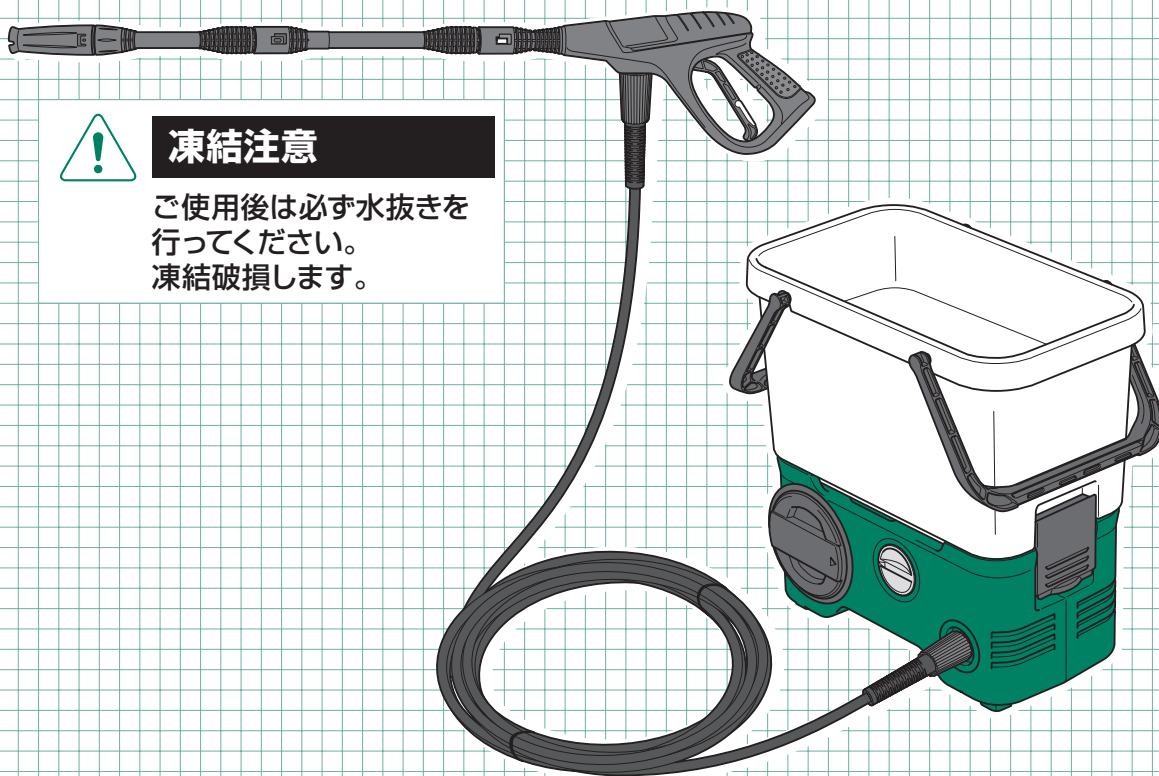




家庭用

タンク式高圧洗浄機充電タイプ SDT-L01

取扱説明書



凍結注意

ご使用後は必ず水抜きを
行ってください。
凍結破損します。

保証書付

- ・このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- ・この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ・**ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。**
- ・この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- ・「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

もくじ	2
安全上のご注意	3
各部の名称	6
ご使用前の準備	7
・ バッテリーの充電	7
・ バッテリーの取り付け	8
・ タンクの取り付け	9
・ 呼び水	11
・ ガン・高圧ホースの取り付け	12
ご使用方法	14
・ ご使用方法	14
・ ご使用が終了したら	16
お手入れの仕方	18
・ 給水口フィルター、取水口フィルター	18
・ 本体、タンク	18
・ 拡散可変ランス	18
保管の仕方	19
・ 本体	19
・ バッテリー	19
故障かな？と思ったら	20
仕様	22
ご使用済みバッテリーの廃棄について	23
保証とアフターサービス	23
保証書	裏表紙

安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するための
もので、「危険」「警告」「注意」の3つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な
内容ですので、必ずお守りください。



危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



注意

誤った取り扱いをすると、人がケガをしたり、物的損害が発生するおそれのある内容を示しています。

図記号の意味



してはいけない
「禁止」内容です。



しなければならない
「指示」内容です。

バッテリー(充電式リチウムイオン電池)を取り扱う際のご注意



危険



禁止

●下記の場所で放置・保管や充電はしない

- ・熱源や火気の近く
 - ・高温になる場所
 - ・直射日光のあたる場所
- 故障・液もれ・発熱・破裂・発火の原因になります。

●液体で濡らしたりしない

感電・発熱・破裂・発火の原因になります。
※水没したバッテリーは使用できません。
ゴム手袋などを着用し、必ず感電を防止して取り出し、アイリスコールまでご連絡ください。

●電磁調理器のそばに置いたり、電子レンジや高圧容器の中に入れたりしない

発熱・破裂・発火の原因になります。

●火中に投入したり、ホットプレートなどで加熱したりしない

また、下記などの強い衝撃は加えない

- ・高所から落下
 - ・投げつける
 - ・釘を刺す
 - ・ハンマーで叩く
 - ・踏みつける
- 発熱・破裂・発火の原因になります。

●端子同士を金属類でショートさせたり、ネックレスなどの金属類と一緒に持ち運んだり、保管したりしない

発熱・破裂・発火、あるいはネックレスなどの金属類が発熱するおそれがあります。

●絶対に分解・改造・修理しない

発熱・破裂・発火の原因になります。



必ず実施

●弊社指定の充電器を使用し、取扱説明書に記載された方法で充電する

直接コンセントや、自動車のアクセサリソケットなど、弊社指定以外の充電器を使用しての充電はできません。発熱・破裂・発火の原因になります。



警告



禁止

●乳幼児や動物・ペットに触れさせない

舐めたり、口に入れたり、噛んだり、放尿したりすると、感電・発熱・破裂・発火の原因になります。

●濡れた手でバッテリーの抜き差しをしない

感電・ケガの原因になります。



必ず実施

●バッテリーを本体に差し込む前に電源スイッチがオフになっていることを確認する

バッテリーを差し込むと同時に電源が入り、ケガの原因になります。

バッテリー(充電式リチウムイオン電池)を取り扱う際のご注意

警告



必ず実施

- 下記などの異変に気づいたら使用を中止する
 - ・「使用時」「充電時」「保管時」の異臭
 - ・発熱、変形、変色など
 そのまま使用すると、発熱・破裂・発火の原因になります。
 バッテリーを本体または充電器から取り出し、アイリスコールまでご連絡ください。

- 液もれや異臭がしたら、火気より遠ざける

ビニール袋に入れ、アイリスコールまでご連絡ください。
※絶対に指で触ったり、皮膚につけたり、もれた電解液には触れないでください。
触れてしまった場合には、直ちにきれいな水で洗い流してください。
目に入ってしまった場合は、こすらずにきれいな水で十分洗った後、直ちに医師の診断を受けてください。目に障害を与える原因になります。

注意



禁止

- 使用時間が極端に短くなった場合は使用しない

バッテリーには寿命があります。機器の使用時間が短くなったときは、新しいバッテリーとお取り替えください。継続して使用すると、発熱・破裂・発火の原因になります。



必ず実施

- 初めてご使用するときは、さびや異臭、発熱などの異常がないことを確認する

異常が確認できた場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールまでご連絡ください。

- 使用直後のバッテリー交換は、やけどに注意する

使用直後は、バッテリーが熱くなっている場合があります。交換は、冷めてから行ってください。

高圧洗浄機をご使用される前に

警告



禁止

- 絶対に分解・修理・改造をしない

発火や異常動作してケガの原因になります。修理はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- 子どもに使わせたり、幼児の手の届く所で使わない

感電・ケガの原因になります。

- 火気や暖房器具のそば、爆発物や可燃性のガスの近くで使用しない

火災・事故・ケガの原因になります。



必ず実施

- 高圧ホースと本体、および高圧ホースとガンの接続部分は、リングを確実に締めつける

確実に締まっていないと使用中に外れ、高圧水が噴出し、ケガの原因になります。
- 各接続部は安全のため、確実に接続されていることを確認してから使用する

接続が不十分のまま使用すると、事故の原因になります。

- 対象物に損傷が生じるおそれのある場合は、ノズルから距離をおくなど慎重に作業する
- 噴射の方向に下記などが無いことを確認してから作業する
 - ・人 ・動物 ・壊れやすいもの ・不安定なもの
 - ・通電している電気設備 ・機械本体

ケガ・破損、事故の原因になります。

注意



禁止

- 業務用として使用しない

本製品は一般家庭用です。業務用ではありません。

- 壊れやすいものや不安定なものには使用しない

対物損傷の原因になります。



必ず実施

- 水のかからない水平で安定した場所に設置する

故障の原因になります。

- ノズル交換時はガンの安全フックが必ずロックされていることを確認する

ケガ・破損の原因になります。

高圧洗浄機をご使用中は

警告



禁止

- 噴射している水に手を当てることは絶対しない
高圧水が噴射しているため、ケガの原因になります。
- 本体に水をかけたり、雨中で使用しない
ショート・感電の原因になります。
- 衣服または履物類の洗浄のために、ノズルを自分自身または他人に向けない
高圧水が噴射しているため、ケガの原因になります。
- 使用中に製品に物をかけたり、物を近くに置いたりしない
故障・破損の原因になります。
- 下記などの中性以外の洗剤を使用しない
・ クレンザー（みがき粉）など・塩素系カビ取り剤
・ アルカリ性の洗剤
・ 酸性の洗剤
重大な事故やケガの原因、対象物の損傷・破損の原因になります。
- 人やペットに使用しない
死亡・ケガの原因になります。
- 車の足まわりなどの洗浄時は、グリス塗布部分やカバー部分に直接噴射しない
グリスなどが流れ落ちたり、損傷や重大事故の原因になるおそれがあります。
- 車を洗浄するときは、ノズル先端から 30cm 以上離し、接近しすぎない
ボディー・バンパー・タイヤなどを損傷し、塗装を傷めたり拡大被害の原因になるおそれがあります。
損傷または表面が変色した場合は、直ちに専門家に点検を依頼し、安全を確認した上で使用してください。
- ガソリン、オイル、有機溶剤などの可燃性液体や有害液体、その他不適当な液体を使用しない
事故・故障の原因や発熱、炎上の原因になります。



必ず実施

- 発熱・発煙などの異常が発生した場合は、すみやかに使用を停止する



- 下記のときは必ず電源をオフにする
・ 移動するとき
・ 使用後
・ 整備時
・ 長時間その場を離れるとき

注意



必ず実施

- タンク内の水が「最低水位ライン」より下になる前に水を注ぎ足す
そのまま使用し続けると故障の原因になります。



禁止

- 40℃以上の水を使用しない
ポンプが破損します。
- 塩分濃度の高い水は使用しない
ポンプなど機器内部が腐食します。
- ガンのレバーを、ひもや針金などで固定しないでください。
固定したまま噴射してしまうと、急なときに噴射を停止できず、ケガの原因になります。
- 溜め水や井戸水を使用しない
故障・破損の原因になります。
上水道のみ使用してください。
- へこみやキズが目立つ塗装面には使用しない
塗装が剥離する原因になります。
- 無理な体勢で作業をしない
足元を安定させ、バランスを保つようにしてください。

高圧洗浄機をご使用後は

注意



必ず実施

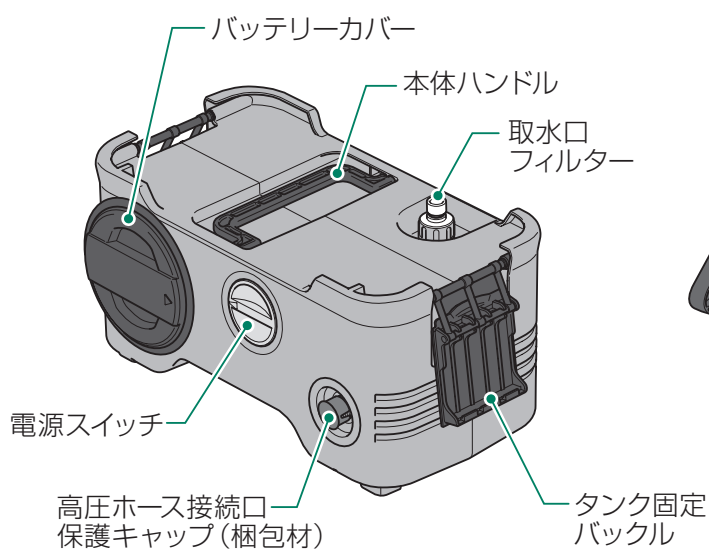
- 本体およびガン、ランスの水抜きを行う
内部に水が残ると故障の原因になります。
- 電源スイッチをオフにした後は、ガンのレバーを握り、圧力を抜く
圧力が残っていると、ガンから高圧の残水が噴射され、ケガの原因になります。
高圧ホースを本体から外すときは、ガンのレバーを握り、圧力を抜いてから外してください。
ノズルの噴射口が、人・動物・壊れやすいもの・通電している電気装置・機械本体などに向いていないことを確認してから圧力を抜いてください。



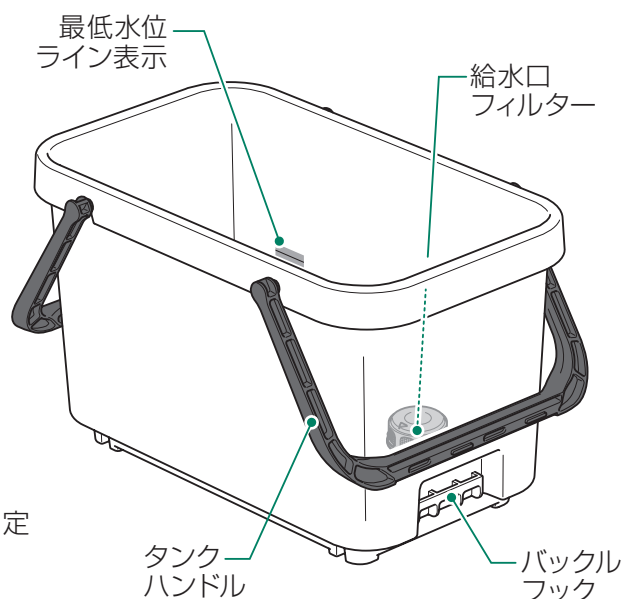
禁止

- 凍結する場所に保管しない
故障・破損の原因になります。

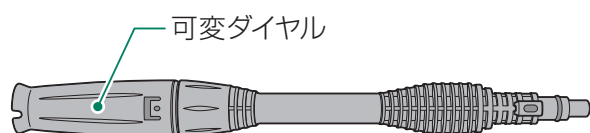
各部の名称



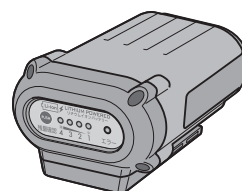
【本体】



【タンク】



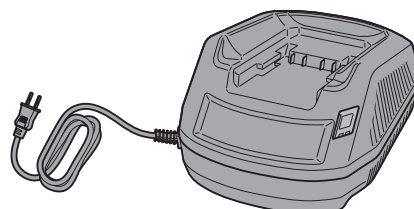
【拡散可変ランス】



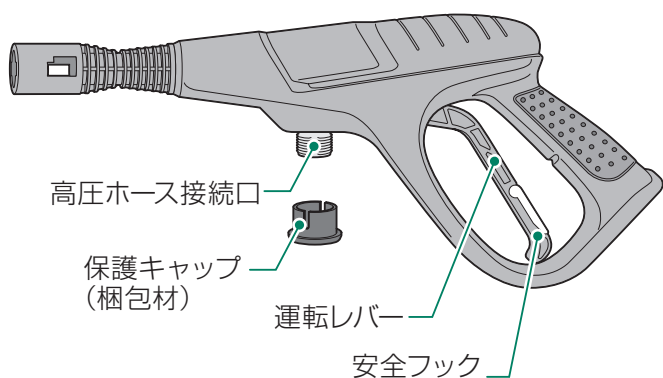
【バッテリー (SH-P-L3620)】



【ガンコネクター】



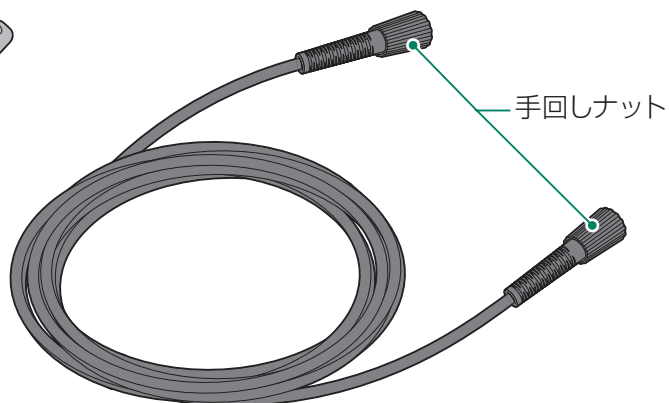
【充電器 (SH-P-C4006)】



【ガン】



【ノズルクリーナーピン】



【高圧ホース】

※仕様変更により一部形状が図と一致しない場合があります。

ご使用前の準備

バッテリーの充電

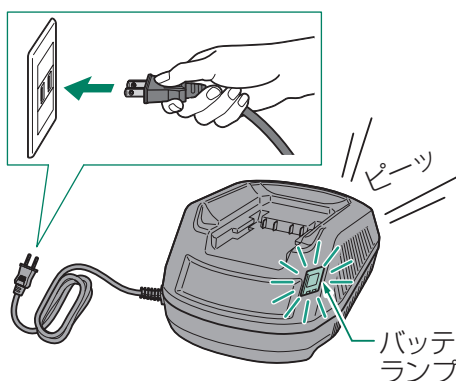
お願い

- ・バッテリーはお買い上げ時点では十分に充電されていません。
ご使用前に必ず充電してください。充電完了までにかかる時間は最大5時間です。
- ・長期間充電せずに放置したときは、必ず充電してからご使用ください。
- ・初めてご使用するとき、または6ヶ月以上使用しなかったときは、満充電になるまで充電してからご使用ください。
- ・繰り返しご使用になると使用時間は徐々に短くなります。
- ・充電時間・使用時間は、電池温度やご使用の状態により変わります。
- ・温度が5℃以上35℃以下の所で充電してください。指定室温以外の場合は正しく充電されません。
- ・充電中に本体上部や充電器が温かくなりますが異常ではありません。
- ・高温になるとエラーランプが点滅します。冷めてからご使用ください。
- ・エラーランプ点滅中はご使用できません。

1 充電器のプラグをコンセントに差し込む

お知らせ

- ・充電器が「ピーツ」と鳴り、バッテリーランプが緑に点灯します。

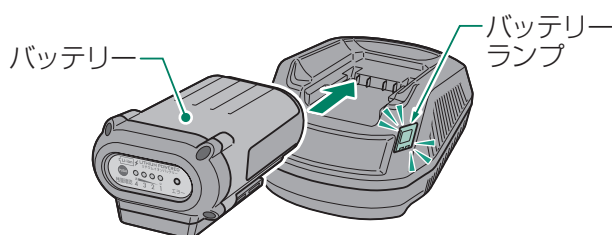


【充電器使用時のバッテリーランプ】

状態	ランプ/アラーム
コンセントに差したとき	緑で点灯 アラームが鳴る(1秒)
バッテリーがないとき	緑で点灯
充電中	緑で点滅
満電時	緑で点灯 アラームが鳴る(1秒～2秒)
エラー時	赤で点滅 アラームが鳴る(1秒毎) (エラー解除または、スイッチを切ったら、赤ランプとアラームが停止します。)

エラー原因: 「接触不良」 「温度エラー」
「満充電電圧エラー」 「ショートまたは過負荷」

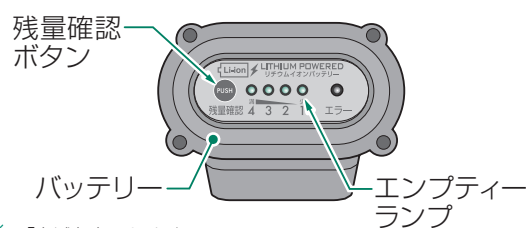
2 バッテリーを充電器に差し込む



お知らせ

- ・バッテリーを差し込むとバッテリーランプが点滅し、エンプティールampも緑に点滅します。
- ・バッテリーのエンプティールampはバッテリーの充電残量を示しています。左から、4、3、2、1となっています。

残量確認
ボタン



☀: 「点滅」を示します。

●: 「点灯」を示します。○: 「消灯」を示します。

ランプ番号	4 (一番左)	3	2	1 (一番右)
バッテリー残量				
1%未満	○	○	○	☀
1%以上25%未満	○	○	☀	●
25%以上50%未満	○	☀	●	●
50%以上75%未満	☀	●	●	●
75%以上満充電	●	●	●	●

3 充電が完了する

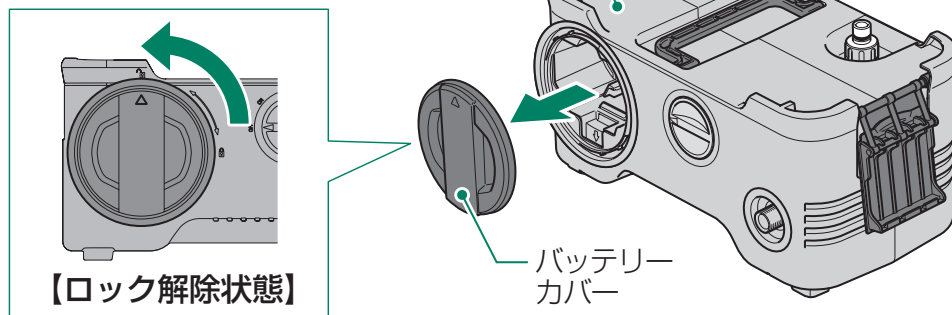
お知らせ

- ・充電が完了すると充電器が「ピーツ」と鳴り、バッテリーランプが消灯します。

バッテリーの取り付け

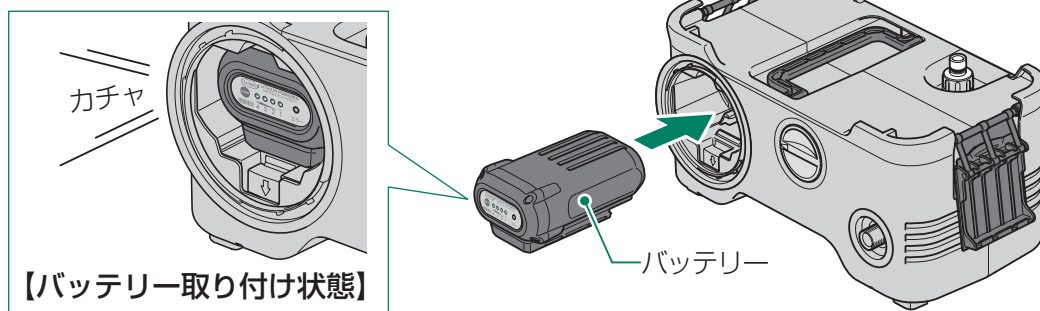
1 バッテリーカバーを取り外す

バッテリーカバーを矢印の方向に回し、ロックを解除し、本体から外してください。



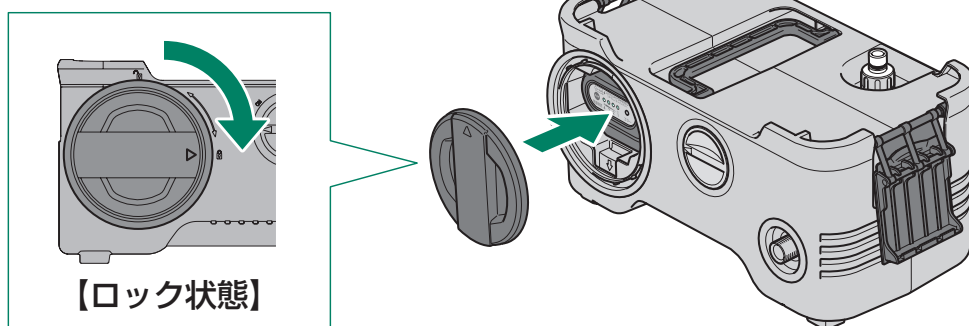
2 バッテリーを差し込む

「カチャ」と音がするまでバッテリーを差し込んでください。



3 バッテリーカバーを取り付ける

バッテリーカバーを本体に取り付け、矢印の方向に回し、ロックしてください。

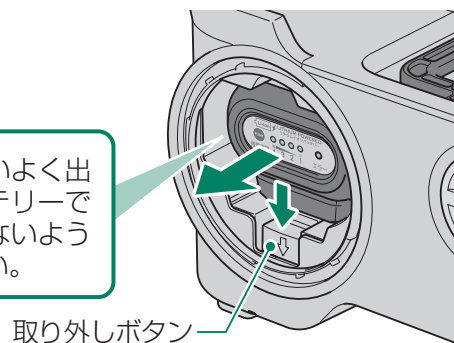


バッテリーの取り外し方法

- ①取り外しボタンを押し下げると、バッテリーが手前に出てきます。
- ②バッテリーを本体から取り外してください。

お願い

・バッテリーは勢いよく出てきます。バッテリーで指などをケガしないよう注意してください。



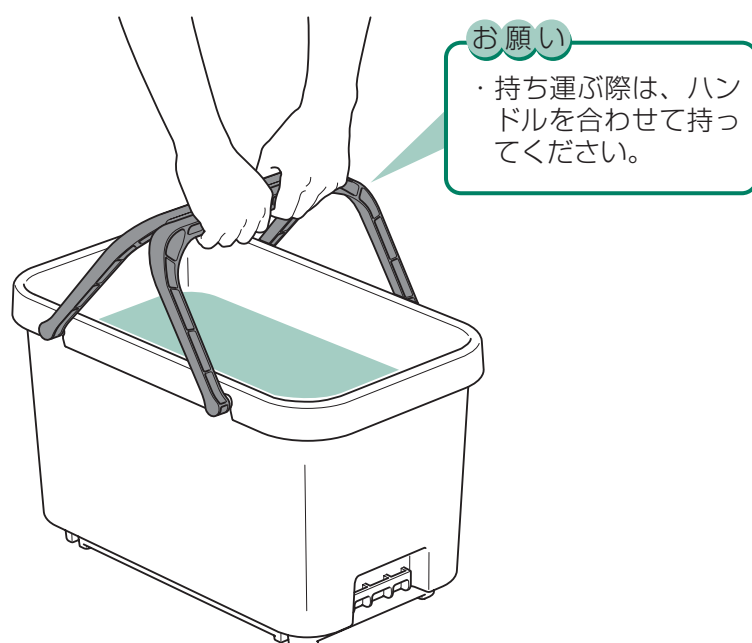
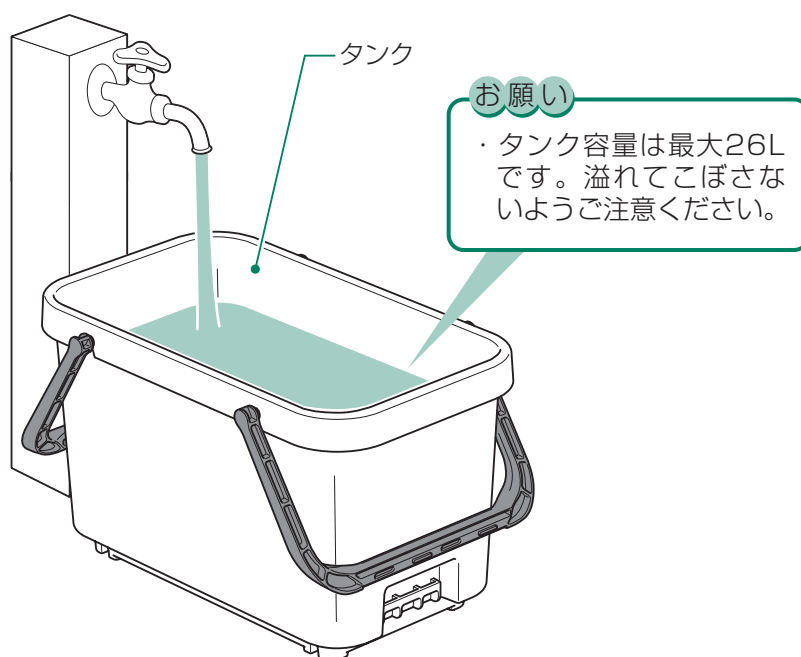
タンクの取り付け

1 タンクに水を入れる



警告

- 水道水を使用し、下記の水は使用しないでください。
 - ・ 塩分濃度の高い水
 - ・ 溜め水 ・ 井戸水
- 下記の洗剤は使用しないでください。
 - ・ 塩素系カビ取り剤 ・ クレンザー（みがき粉）……など
 - ・ アルカリ性の洗剤 ・ 酸性の洗剤……など



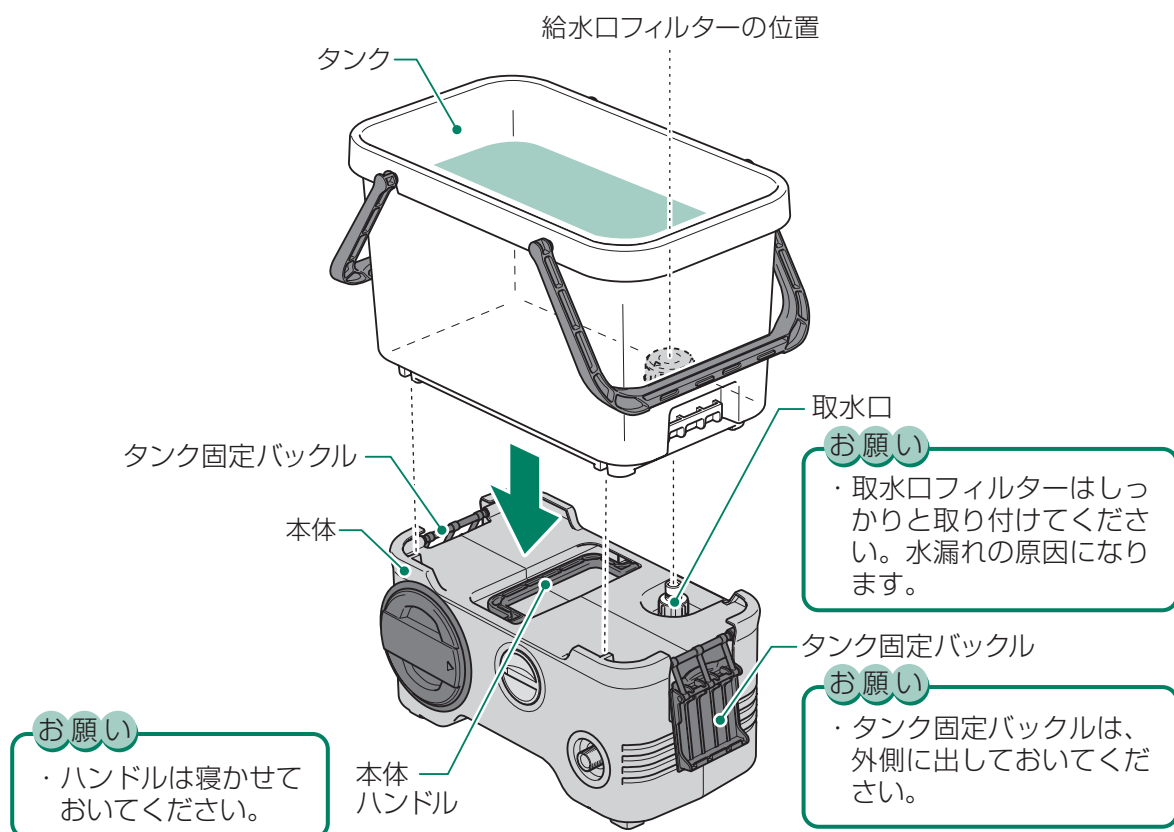
2 タンクを本体に取り付ける



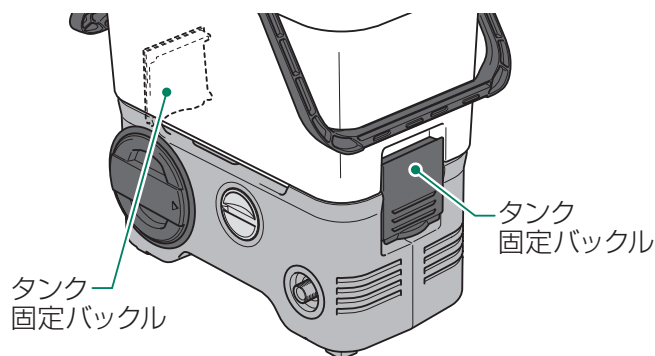
警告

- 本体に水をこぼさないようご注意ください。
本体に水がかかった場合は作業を中止し、乾いた布で水分を拭き取り、乾燥した場所に置いて十分に乾かしてください。

- ① 給水口フィルターと取水口の位置が合う向きに置きます。
- ② タンクを軽く押し付けて、取水口と給水口フィルターをはめ合わせてください。



- ③ タンク固定バックル（2ヶ所）を留め、タンクを固定します。

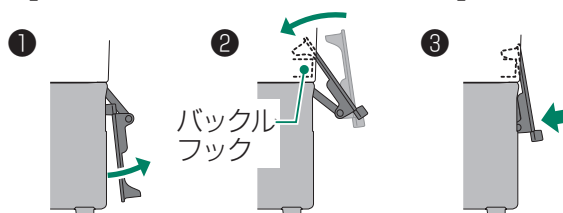


お願い

- ・ バックルは2ヶ所とも忘れずに留めてください。

お知らせ

【タンク固定バックルの留め方】



- ① バックルを持ち上げます。
 - ② バックルフックに引っ掛けます。
 - ③ 下部を押して留めます。
- ※ 指をはさまないようご注意ください。

呼び水

1 呼び水をする(ポンプに水を入れる)

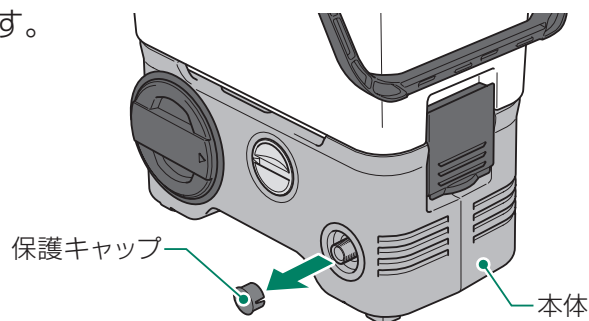
お知らせ

- ・ 呼び水は、タンクから本体排水口までを水で満たす作業になります。
- ・ ポンプは、本体から排水口に水を出す際の動力源です。

⚠ 注意

- 必ず、高圧ホースを取り付ける前に作業してください。
- 水が出てくるまで時間がかかる場合があります。
- 呼び水は初めに必ず行ってください。ポンプに水が入っていない状態では、タンクの水がポンプに流れにくくなります。
- 以下の場合も必ず呼び水を行ってください。
 - ・ 冬の凍結破損防止のために水抜きをした場合
 - ・ 長期間、本製品を使用しなかった場合
 - ・ 電源スイッチを「ON」にしても水が出なかった場合

①保護キャップを本体から引き抜いて外します。

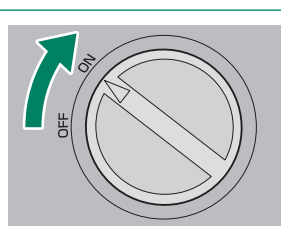


②電源スイッチを「OFF」から「ON」に回します。

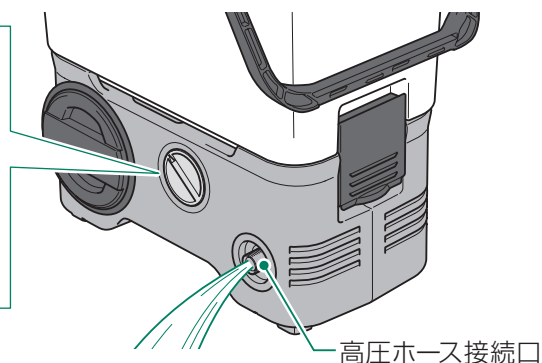
③高圧ホース接続口から水が出てくることを確認してください。

お知らせ

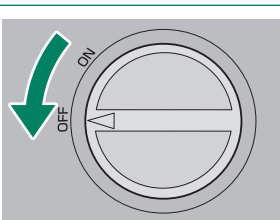
- ・ ポンプが正常に作動すると水が流れます。
- ・ 30秒経っても水が出ない場合は、電源を「OFF」にしてタンクをつけ直してください。



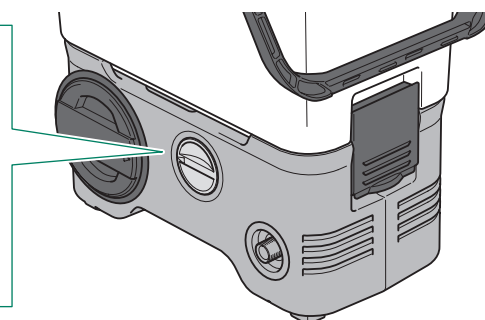
【スイッチON状態】



④電源スイッチを「OFF」に回します。



【スイッチOFF状態】



ガン・高圧ホースの取り付け

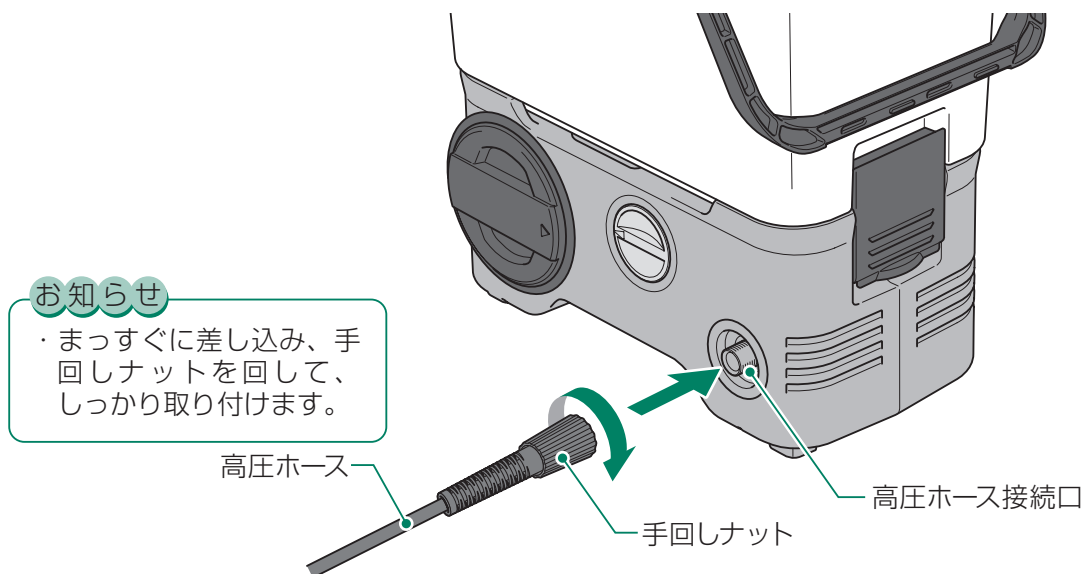


注意

- 手回しナットはしっかりと確実に締め付けてください。締め付けがゆるいと水漏れや圧力不足の原因になります。

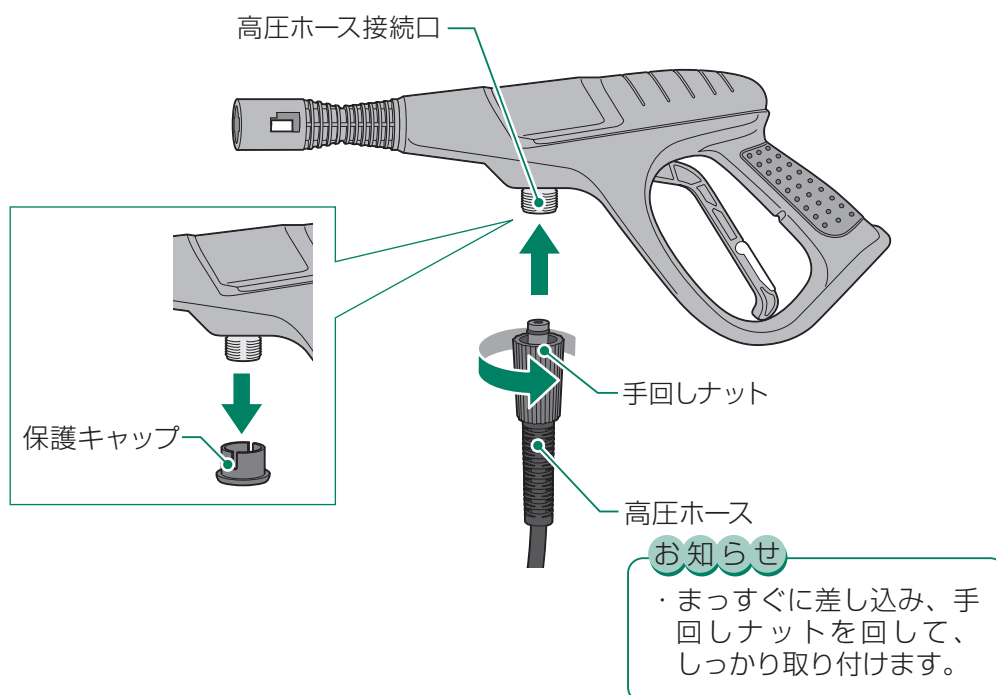
1 高圧ホースを本体に取り付ける

- ①高圧ホースを本体の高圧ホース接続口に取り付けます。



2 高圧ホースをガンに取り付ける

- ①保護キャップをガンから引き抜いて外します。
- ②高圧ホースをガンに取り付けます。

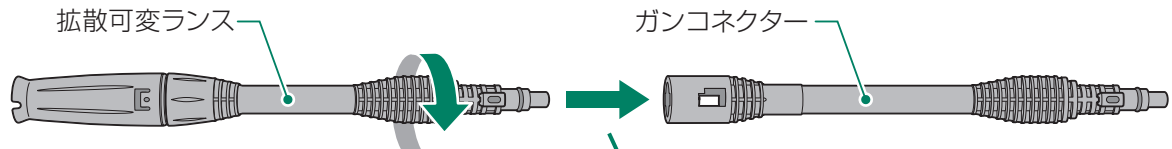


3 拡散可変ランスを取り付ける

お願い

- ・ 拡散可変ランスは必ずガンコネクタに接続した後、ガンに取り付けてください。
拡散可変ランスを直接ガンに取り付けることはできません。

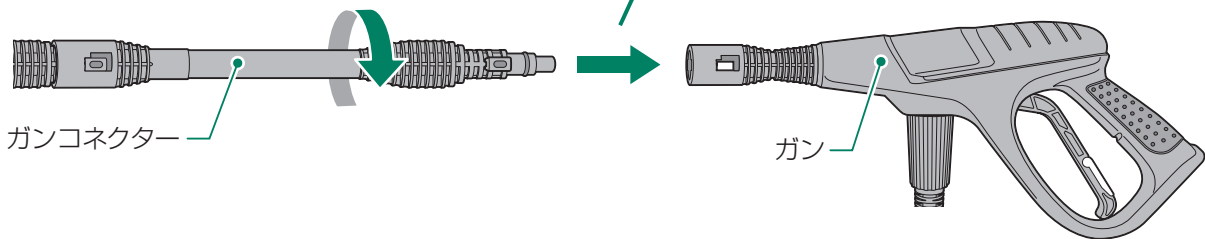
① 拡散可変ランスをガンコネクタに差し込み、矢印の方向に回して固定します。



お願い

- ・ 押しつけながら回してください。
- ・ 差し込みがきつい場合は、接合部分にサラダ油などを塗ってください。グリス類は使用しないでください。目詰りの原因になります。

② ガンコネクタをガンに差し込み、矢印の方向に回して固定します。



別売り専用オプションパーツの取り付け方法

お願い

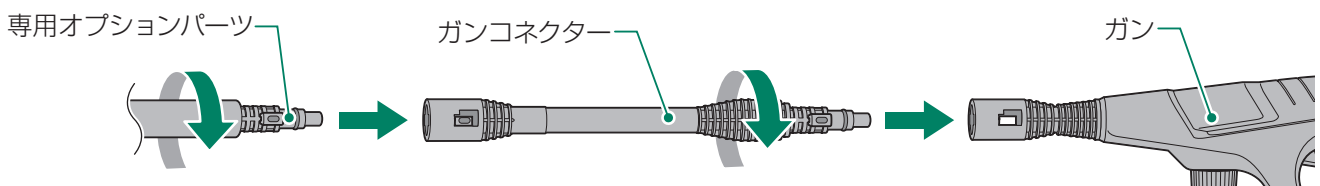
- ・ 別売り専用オプションパーツは、必ずガンコネクタの先に取り付けてください。直接ガンに取り付けることはできません。

【別売り専用オプションパーツ】 (2013年7月現在)

- ・ フォームランス (FFR) ※中性洗剤を使用する場合のパーツです。
- ・ アンダーボディランス (FAR)
- ・ サンドブラストホース (FSH)
- ・ パイプクリーナーホース (FPH)

【取り付け方法】

別売り専用オプションパーツをガンコネクタに差し込み、矢印の方向に回して固定します。



ご使用方法



警告

- 噴射の方向に下記などがないことを確認してから作業を進めてください。高圧の水が噴射され危険です。ケガ・破損・事故の原因になります。
 - ・ 人 ・ 動物 ・ 壊れやすいもの
 - ・ 通電している電気設備 ・ 機械本体
- ガンを両手でしっかり握り、安定した姿勢で作業してください。確実に保持していないと、ケガの原因になります。
- 高圧ホースを折り曲げたり、つぶしたりしないでください。

お知らせ

・ 中性洗剤をご使用の際は、別売りのフォームランスをお使いください。(P.13 参照)

ご使用方法

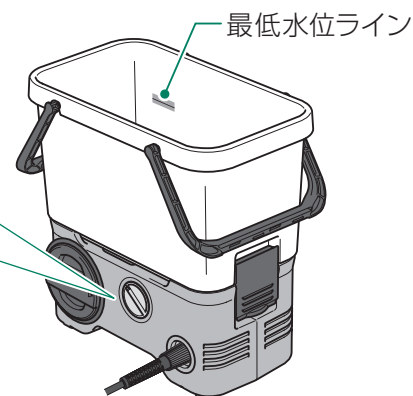
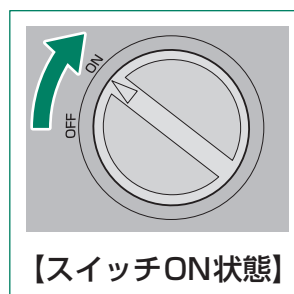
1 電源スイッチをオンにする



注意

- ガンの運転レバーを握りながら電源スイッチを回さないでください。
- タンク内の水が「最低水位ライン」より下になる前に水を注ぎ足してください。

バッテリーが差し込んであることを確認し、電源スイッチを「ON」にしてください。



2 噴射する

ガンを両手でしっかり持ち、運転レバーを握って、噴射させてください。



お知らせ

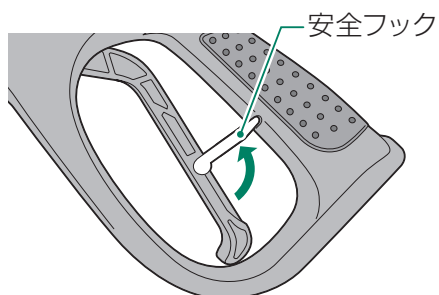
- ・ バッテリーが満充電の場合、使用できる時間は約10分です。(冬場など周囲の温度が低い環境で使用すると、使用時間が大幅に減少します。)
- ・ 10分以上使用したい場合は、別売りのバッテリーをお求めください。

中断される際は

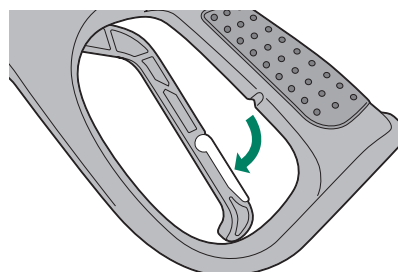
ガンの安全フックを起こして、レバーをロック状態（レバーが動かない状態）にしておきます。

お知らせ

- ・ ガンの安全フックでレバーをロックしておくことで、誤って水を噴射することを防ぎます。



【ロック】



【解除】

ランスのご使用方法

お知らせ

- ・ 直噴、拡散（扇状の水流）の切り替えが可能です。
- ・ 家の壁、テラス、網戸などから、バイクや車などの洗浄まで幅広く使えます。



【直噴】



【拡散】

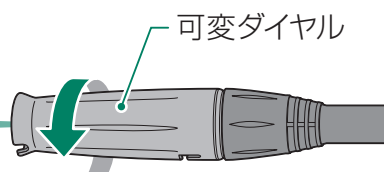


注意

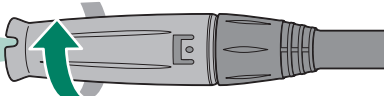
- 拡散から直噴に切り替える際は、最後まで可変ダイヤルをしっかりと回してください。



【直噴】



【拡散】



ご使用が終了したら

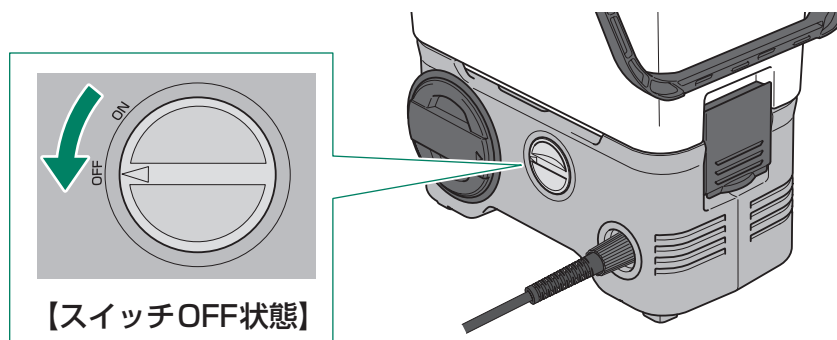
1 電源スイッチをオフにする

電源スイッチを「OFF」に回します。



注意

- 電源を「OFF」にただけでは、本体内部の残水に圧力がかったままの状態です。ガンのレバーを握ると圧力で残水が噴射されてしまいますので、注意してください。



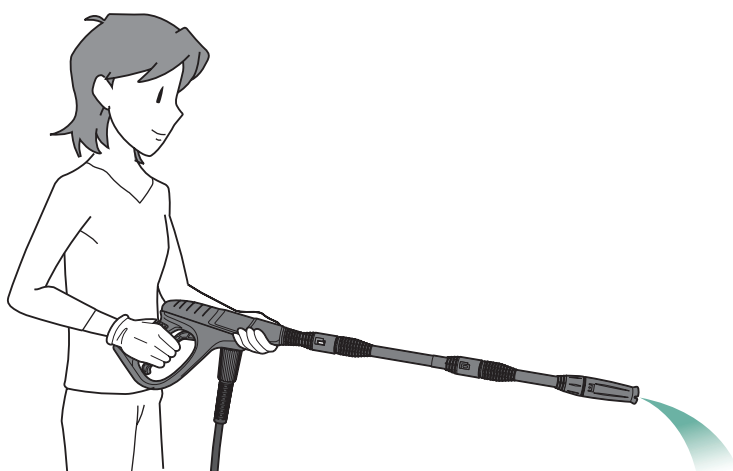
2 ガンの水抜きを行う

ガンの運転レバーを握り、水を抜きます。



注意

- 水が出なくなるまで（10 秒程度）水抜きを行ってください。本体内部に水圧が残っていると高圧の残水が噴射され、ケガの原因になります。



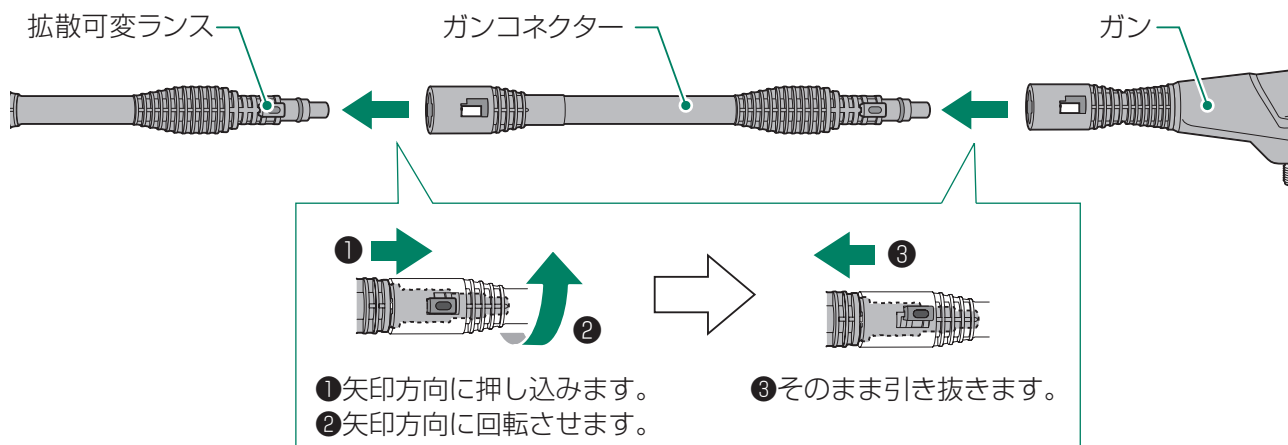
3 ガンの安全フックをかけておく

ガンの安全フックを起こしてレバーをロック状態（レバーが動かない状態）にしておきます。

（操作方法は P.15 を参照してください。）

拡散可変ランス、ガンコネクターの取り外し方法

拡散可変ランス、ガンコネクターを一度押し込み、矢印の方向に回して取り外します。



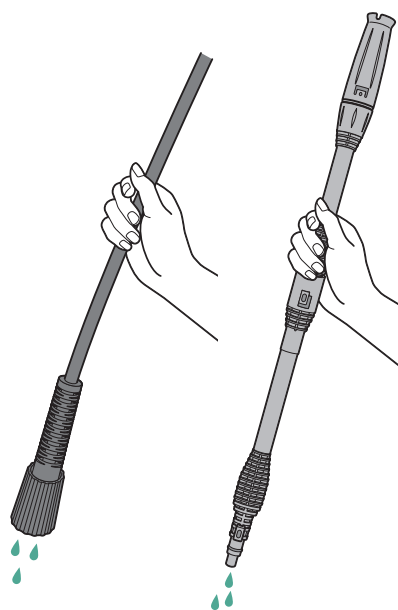
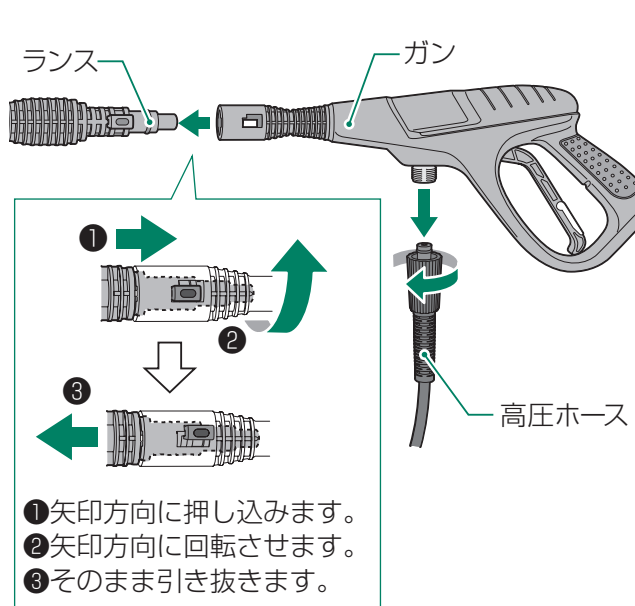
凍結防止の方法



注意

●凍結のおそれがある場合は必ず本作業を行ってください。ポンプが凍結し破損します。

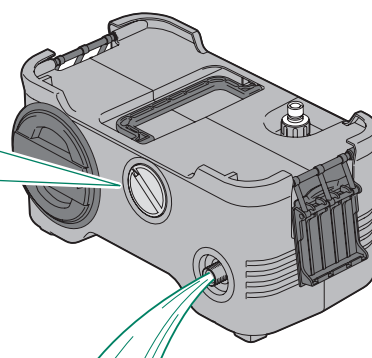
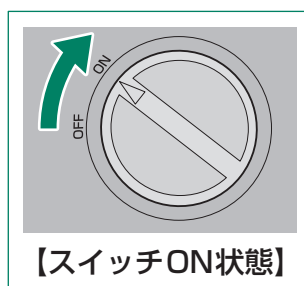
- ①ガンから高圧ホース、ランスを取り外します。 ②高圧ホース、ガンおよびランスに残っている水を排出します。



- ③電源スイッチを「ON」にして、本体を動かし、ポンプ内に残っている水を完全に排出します。

お知らせ

・充電残量が少ない場合は、1～2時間充電をしてから行ってください。



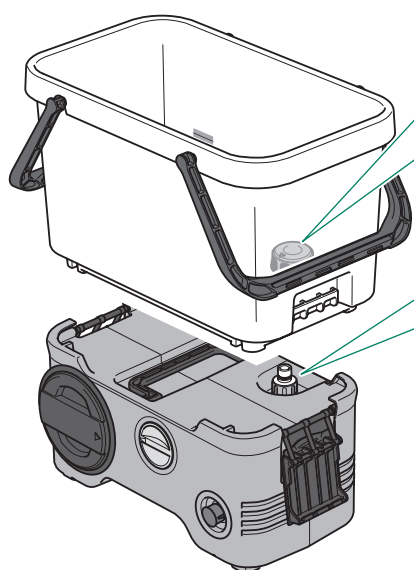
お手入れの仕方



警告

●お手入れの際は、必ずバッテリーを抜いてください。

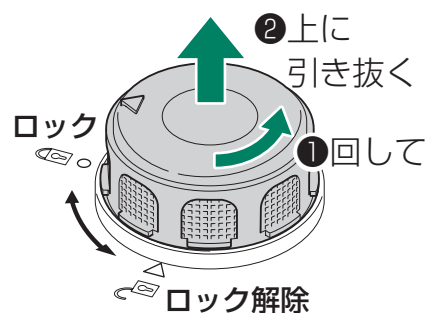
給水口フィルター、取水口フィルター



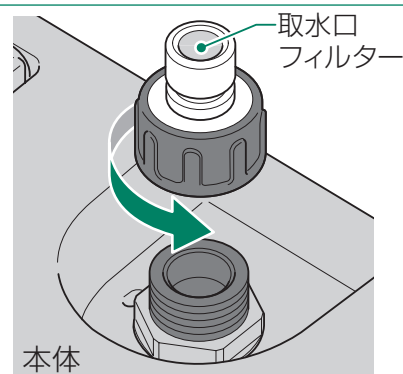
給水口フィルターは毎回
取り外して掃除してくだ
さい。

お願い

・掃除のとき以外は必ず
ロックしてください。

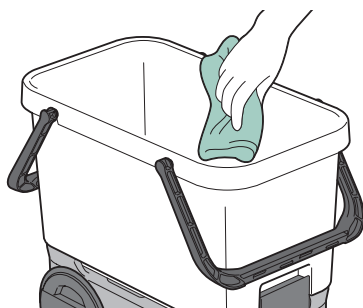


取水口フィルターが目詰
りしている場合には、取
り外して目詰りを除去し
てください。



本体、タンク

乾いた布で拭いてください。

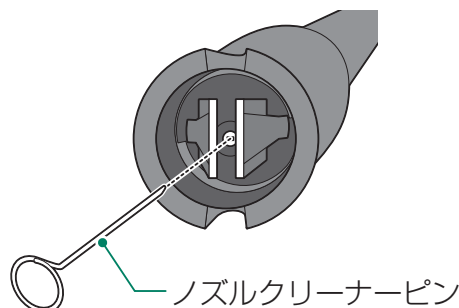


お願い

・汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤
を含ませた布で汚れを取り除き、固くしぼ
った布で拭き取ってください。

拡散可変ランス

付属のノズルクリーナーピンを噴出口に
差し込んで目詰りを取り除きます。



お願い

・掃除はこまめに行ってください。
・放っておくと水道水に含まれているミネ
ラルが固まって目詰りします。
・目詰りしたランスをそのままお使いにな
ると故障の原因になります。

保管の仕方



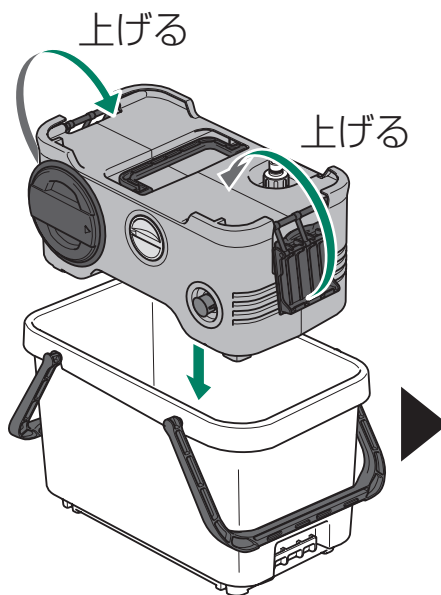
注意

- 屋内の直射日光が当たらない場所で保管してください。

お願い

- ・ ホコリと湿気のない場所で保管してください。

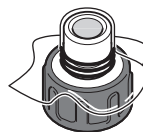
本体



お願い

- ・ 保管時は、異物が入らないように接続部を保護してください。

ラップなどで保護



お知らせ

- ・ 本体はタンクの中に収納することができます。

バッテリー

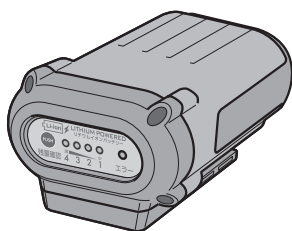


注意

- 保管の際は、端子同士を金属類でショートさせないように注意してください。

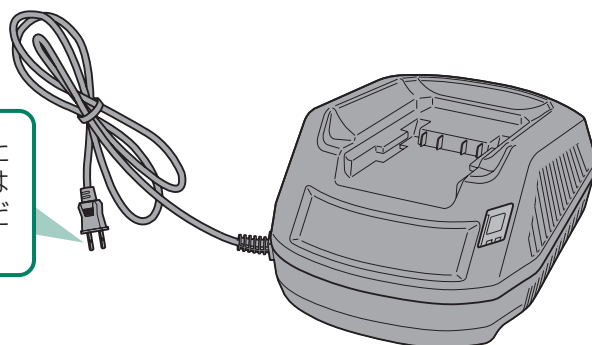
お願い

- ・ 充電器にバッテリーを設置したまま保管しないでください。
- ・ バッテリーは冷暗所へ保管してください。
- ・ 充電器のコードは束ねて保管してください。



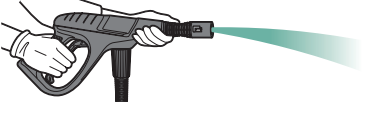
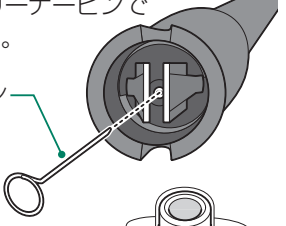
お願い

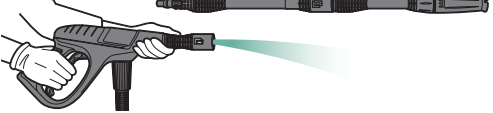
- ・ 端子に付着したゴミやホコリは拭き取ってください。



故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

状 態	考えられる原因	処 置
作動しない	➡ ●電源スイッチがオンになっていない	➡ ●電源スイッチをオンにしてください。
	➡ ●連続使用でモーターがオーバーヒートしている	➡ ●作業を30分以上中断して、本体温度を下げた後から再度使用してください。
	➡ ●お湯を使用している	➡ ●水温が40℃以下であることを確認してください。
	➡ ●バッテリーの残量がない	➡ ●充電してください。
充電されない	➡ ●バッテリーが正しくセットされていない	➡ ●バッテリーを正しくセットしなおしてください。
	➡ ●バッテリーが熱くなりエラーランプが点滅する	➡ ●冷めてから使用してください。
充電しても 運転時間が短い	➡ ●周囲の温度が高い所で充電した	➡ ●涼しい所で充電してください。
	➡ ●バッテリーが寿命に達してる	➡ ●バッテリーを交換してください。
	➡ ●バッテリーのエラーランプが点灯し、満充電されない	➡ ●バッテリーを交換してください。
充電中、バッテリーや 充電器が温かい	➡ ●充電電流が流れているため製品温度が上がりますが、異常ではありません	
使用中、本体が温かい	➡ ●バッテリーにより温かくなりますが、異常ではありません。	
ガンから 水が出ない	➡ ●呼び水が十分に行われていない	➡ ●再度呼び水を行ってください。
	➡ ●本体とタンクが正しく接続されていない	➡ ●本体とタンクを確認して、しっかり接続してください。
	➡ ●フィルターが目詰りしている	➡ ●給水口フィルターまたは取水口フィルターを取り外して清掃してください。
	➡ ●ランスのノズルが異物で詰っている ランスを外して ガンだけで放水できるか確認する  ※ランスを外して水が出る場合は、 ランスのノズルが詰っています。	➡ ●付属のノズルクリーナーピンで 清掃してください。 ノズルクリーナーピン  ●保管時は、異物が入らない ように接続部を保護して ください。 ラップなどで保護
水圧が低い または 水圧が一定でない (水の出方がおかしい モーター音がうる)	➡ ●タンクの水が少ない	➡ ●タンクに水を補給してください。
	➡ ●フィルターが目詰りしている	➡ ●給水口フィルターまたは取水口フィルターを取り外して清掃してください。
	➡ ●ランスのノズルが異物で詰っている	➡ ●付属のノズルクリーナーピンで 清掃してください。

状 態	考えられる原因	処 置
水圧が低い または 水圧が一定でない (水の出方がおかしい) (モーター音がうる)	➡ ●ポンプ内部に砂などの異物が詰っている	➡ ●タンクの水に、砂などの異物が含まれていないことを確認してください。
	➡ ●ポンプ内に空気が溜っている (ガン接続後、水を流さないで動作させると、内部に空気が溜ることがあります)	➡ ●ランスを外した状態で噴射して、内部に溜った空気を抜いてください。 (約30秒間) 
	➡ ●ガン、ランス、高圧ホースに水漏れが発生している	➡ ●水漏れがないか確認してください。 接続部の水漏れの際は、正しく接続されているかを再度確認してください。 接続部に異物がはさまっている場合は、異物を取り除き清掃してください。 破損している場合は、販売店またはアイリスコールにご連絡ください。
	➡ ●本体(ポンプ)に水漏れが発生している	➡ ●販売店またはアイリスコールにご連絡ください。ご自身での分解・修理は絶対におやめください。
本体が突然止まる	➡ ●連続使用でモーターがオーバーヒートしている (本体が熱くなっている)	➡ ●作業を30分以上中断して、本体温度を下げてください。 それでも改善しない場合は、販売店またはアイリスコールにご連絡ください。
	➡ ●お湯を使用している	➡ ●水温が40℃以下であることを確認してください。
運転レバーを離しているのにポンプが作動する	➡ ●高圧ホースに水漏れが発生している	➡ ●正しく接続してください。 ●高圧ホースが破損している場合は、販売店またはアイリスコールにご連絡ください。
	➡ ●本体(ポンプ)に水漏れが発生している	➡ ●販売店またはアイリスコールにご連絡ください。ご自身での分解・修理は絶対におやめください。
放水していないのにモーターが止まらない または モーターが動いたり止まったりを繰り返す	➡ ●タンク内の水が「最低水位ライン」より下になっている	➡ ●電源スイッチをオフにし、すみやかに水を補給してください。
	➡ ●フィルターが詰っている ●タンクと本体の接続部に異物がはさまっている	➡ ●本体の取水口とタンクの給水口フィルターに異物がはさまっていないか確認してください。
本体から高圧ホースが外せない(きつい)	➡ ●高圧ホースに圧力がかかったままになっている	➡ ●電源スイッチをオフにした状態で、運転レバーを握って圧力を開放してください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

●ご自分での分解・修理・改造はおやめください。

仕様

セット内容

本体、タンク、専用ガン、専用高圧ホース、
拡散可変ランス、ガンコネクター、ノズルクリーナーピン、
バッテリー、充電器

本体

品 番	SDT-L01
常用吐出圧力	3.0MPa
常用吐出水量	180L/h
最大許容圧力	4.5MPa
最大吐出水量	270L/h
製品サイズ	幅約 480 × 奥行約 280 × 高さ約 480mm（組立時）
製品質量	本体：約 7.2kg 各パーツを含む質量：約 10kg
タンク容量	約 26L
主要材質	ポリプロピレン
連続使用時間	約 10 分（満充電・電池初期 / 20℃時）
使用温度範囲	0 ～ 40℃
定格電圧	DC36V

充電器 (SHP-C4006)

入力電源	AC100V 50/60HZ 35W
出力電源	DC40V 0.6A
電源コード長さ	約 1.8m

バッテリー (SHP-L3620)

使用電池	充電式リチウムイオン電池
電池電圧	DC36V
電池容量	2,000mAh
電池寿命	約 250 回
充電時間	最大 5 時間

※常用吐出圧力：実際に使用している状態での圧力。製品全体の能力を示します。

※最大許容圧力：製品本体の最大圧力。製品本体の能力の限界を示します。

※最大吐出水量：製品本体が吐出できる最大の水量を示します。

※本製品基本性能は週 1 ～ 2 回・1 回あたり約 1 時間以内の使用を想定して設計しております。

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

※冬場など周囲の温度が低い環境で使用すると、使用時間が大幅に減少します。

ご使用済みバッテリーの廃棄について

ご使用済みのバッテリーの廃棄については、アイリスコールにお問い合わせください。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書を販売店より必ずお受け取りください。保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
無料修理保証期間中に故障した場合は、保証書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。詳しくは、保証書をご覧ください。

■ 保証期間経過後の修理

お求めの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、最低5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについてご不明な点は

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

タンク式高圧洗浄機充電タイプ

SDT - L01

保証書

本書はお買い上げ日から下記期間中に故障が発生した場合には、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間 お買い上げ日より：1年間 ただし消耗部品は除く
お客様	ご芳名	
	ご住所〒	
	電話番号	
※ 販売店	住所・店名	
	電話番号	

販売店さまへ

※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理致します。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示の上、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内におきましても、その他の保証は致しかねます。
- ご転居やご贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、弊社アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ①使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶へのとう載）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤お買い上げ後の移動、輸送または什器備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥本書の提示がない場合
 - ⑦本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書（本書）をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
アイリスコール 受付時間 9:00～17:00

0120-311-564